

インフルエンザ

症状

普通の風邪に比べて症状がひどくなります。

- 熱・・・寒気と高熱、3～5日間
- 苦・・・全身がだるい、食欲がない
- 痛・・・頭痛、手足の筋肉痛、腰の痛み
- 腹・・・お腹が痛い、嘔吐、下痢
- 咳・・・のどの痛み、鼻水、咳



迅速診断と早期治療

インフルエンザかどうかを外来で迅速診断することができます。インフルエンザとわかり、早期に治療薬を飲み始めれば、症状を軽くすることができます。

家庭での注意点

- ① 休む:家で寝ているのが一番です。
- ② 保温:寒くない程度の暖房、暑すぎない程度の調整をしましょう。
- ③ 食事:子供の好きなもので消化のよいものを与えます。水分を十分にとるように心がけてください。
- ④ 入浴:疲れさせないように気をつけ、熱がない場合はお風呂でサッパリさせるのはかまいません。

次の診断

指示された日、薬のなくなる日などに(だいたい2～3日おきに)受診して、余病をおこしていないかを診てもらいましょう。元気がなくなった、何度も吐く、咳で眠れないなど「いつもと違うぞ」と思ったら、早めに受診して下さい。けいれんをおこしたら至急病院へ行きましょう。

登校・出勤・登園停止期間

- ◎学校や会社
発症後5日を経過し、解熱後2日を経過するまで
 - ◎幼稚園や保育園
発症後5日を経過し、解熱後3日を経過するまで
- ※解熱後もしばらくは感染力があり、また合併症のおそれのないことを確認する必要があります。